

第3期秋田県がん対策推進計画の個別目標の進捗状況

	目標項目	基準値	現状値	目標値(R5)
I がん予防				
1 がんの一次予防				
喫煙者の割合（成人）	H27年度	男性 33.9%	R3年度	男性 24.3%
		女性 11.0%		女性 6.6%
たばこを習慣的に吸っている者の割合	H27年度	男性	R3年度	男性
		20-29歳 37.0%		20-29歳 19.4%
		30-39歳 42.5%		30-39歳 35.5%
		40-49歳 41.5%		40-49歳 40.2%
		50-59歳 42.3%		50-59歳 36.4%
		60-69歳 30.2%		60-69歳 23.7%
		70歳以上 14.4%		70歳以上 13.3%
		女性		女性
		20-29歳 11.3%		20-29歳 6.0%
		30-39歳 21.1%		30-39歳 13.1%
		40-49歳 17.7%		40-49歳 16.3%
		50-59歳 11.0%		50-59歳 11.5%
		60-69歳 6.3%		60-69歳 2.2%
		70歳以上 3.6%		70歳以上 0.4%
官公庁（県・市町村）における敷地内禁煙を実施	H29年度	（県） 全庁舎（本庁及び地方総合庁舎）で建物内禁煙を実施	R5年度	（県） 全庁舎で敷地内禁煙を実施
		（市町村） 25市町村中9市町村で本庁舎の建物内禁煙を実施		（市町村） 25市町村中21市町村で本庁舎の敷地内禁煙を実施
日常生活で受動喫煙の機会を有する者の割合	H27年度	家庭 16.3%	R3年度	家庭 12.1%
		職場 41.9%		職場 14.6%
		飲食店 48.9%		飲食店 5.5%
		行政・医療機関等 16.0%		行政機関 0.7%
				医療機関 0.6%
たばこを吸うと肺がんにかかりやすくなることを知っている者の割合	H27年度	男女計 80.2%	R3年度	男女計 82.5%
		男性 79.6%		男性 83.3%
		女性 80.6%		女性 82.4%
ニコチン依存症管理料算定件数（診療報酬ごと）	H27年度	初回 1,238	R3年度	初回 322
		2～4回 2,459		2～4回 799
		5回 328		5回 151
多量飲酒（清酒に換算して3合以上）者の割合	H27年度	成人男女 7.0%	R3年度	成人男女 3.0%
		男性 8.4%		男性 5.8%
		女性 4.6%		女性 0.8%
食塩の摂取量	H28年度	1日 10.6g	R5年度	1日 10.1g
野菜の摂取量	H28年度	1日 267.9g	R5年度	1日 286.4g
週2回以上運動する者の割合	H27年度	成人男女 42.5%	R3年度	成人男女 42.1%
		男性 47.4%		男性 48.1%
		女性 38.3%		女性 37.3%
一人一日当たりの歩数	H28年度	男性（20～64歳） 7,060歩	R4年度	男性（20～64歳） 6,453歩
		女性（20～64歳） 6,726歩		女性（20～64歳） 4,961歩
		男性（65歳以上） 4,368歩		男性（65歳以上） 4,350歩
		女性（65歳以上） 3,682歩		女性（65歳以上） 3,590歩
公費肝炎検査実施数	H28年度	B型 4,076人 C型 4,102人	R4年度	B型 2,596人 C型 2,582人
保健所検査・委託医療機関検査・市町村検診の陽性判定者のうち「初回精密検査」助成制度利用割合	H26～28年度	27.4%	R4年度	21.1%

		目標項目	基準値		現状値		目標値（R5）	
II	2 がんの早期発見、がん検診（2次予防）							
	市町村が実施するがん検診の受診率	H27年度	胃がん	9.3%	R3年度	胃がん	6.9%	50%
			肺がん	13.1%		肺がん	6.5%	
			大腸がん	17.4%		大腸がん	9.7%	
			子宮頸がん	19.8%		子宮頸がん	12.1%	
			乳がん	17.7%		乳がん	14.1%	
	精検受診率	H26年度	胃がん	77.1%	R2年度	胃がん	79.2%	90%
			肺がん	75.3%		肺がん	86.9%	
			大腸がん	68.0%		大腸がん	75.3%	
			子宮頸がん	82.7%		子宮頸がん	93.7%	
			乳がん	83.8%		乳がん	91.6%	
	秋田県健康づくり審議会各がん部会が定める精度管理評価基準（※集団検診における技術・体制的指標）を満たしている市町村数	H28年度	胃がん	3市町村	R4年度	胃がん	21市町村	25市町村
			肺がん	3市町村		肺がん	21市町村	
			大腸がん	2市町村		大腸がん	21市町村	
			子宮頸がん	3市町村		子宮頸がん	21市町村	
			乳がん	3市町村		乳がん	20市町村	
	職域等において実施するがん検診の受診率	H26年度	胃がん	28.1%	—	—	増加	
肺がん			13.0%					
大腸がん			20.8%					
子宮がん			10.9%					
乳がん			8.3%					
年齢調整罹患率	H27年	390.7	R1年	479.0	減少			
罹患者数	H27年	10,736人	R1年	11,099人	減少			
早期診断割合（限局＋上皮内がん）	H27年	胃	55.8%	H30年	胃	55.6%	増加	
		肺	31.8%		肺	32.1%		
		大腸	52.8%		大腸	57.9%		
		子宮頸	71.1%		子宮頸	78.4%		
		乳（女）	58.5%		乳（女）	63.4%		
II がん医療の充実								
1 がん医療提供体制及び各種治療の充実、2 チーム医療の推進								
がんの75歳未満年齢調整死亡率	H27年	91.2	R4年	77.3	77.9（R4）			
がんリハビリテーションの実施件数（人口10万人当たり）	H27年度	2,147	R3年度	2,949	2,766			
がん診療連携拠点病院数	H29年度	6 病院	R5年度	3 病院	6 病院			
地域がん診療病院数	H29年度	3 病院	R5年度	7 病院	4 病院			
がん診療連携推進病院数	H29年度	2 病院	R5年度	2 病院	2 病院			
拠点病院等が整備されている二次医療圏の割合	—	—	R5年度	100%	100%			
がんリハビリテーション実施医療機関数	H29年度	21	R5年度	21	増加			
放射線治療を行う拠点病院等に、放射線療法に携わる専門的医療従事者（放射線治療専門医、放射線治療品質管理士、放射線治療専門放射線技師など）を配置	H27年度	8 病院	R5年度	10病院	10 病院			
拠点病院等に、薬物療法に携わる専門的医療従事者（がん薬物療法専門医、がん薬物療法認定薬剤師など）を配置	H27年度	10病院	R5年度	10病院	12 病院			
受けた医療の評価	H29年度	77.5%（「80～100点」の割合）	R5年度	81.1%（「80～100点」の割合）	10ポイント増加			
		（胃がん）		（胃がん）				
		全体		66.9%		全体	73.7%	
		限局		97.1%		限局	97.7%	
		所属リンパ節転移		60.1%		所属リンパ節転移	71.7%	
		浸潤		27.0%		浸潤	39.1%	
		遠隔転移		11.6%		遠隔転移	7.8%	

		目標項目	基準値		現状値		目標値(R5)
		進行度別 5 年相対生存率	H18～20	(肺がん)	H21～23	(肺がん)	中間目標値より改善
				全体 32. 4%		全体 38. 3%	
				限局 78. 0%		限局 88. 8%	
				所属リンパ節転移 30. 4%		所属リンパ節転移 34. 0%	
				浸潤 19. 5%		浸潤 30. 0%	
				遠隔転移 8. 7%		遠隔転移 9. 2%	
				(大腸がん)		(大腸がん)	
				全体 68. 0%		全体 80. 5%	
				限局 94. 2%		限局 97. 5%	
				所属リンパ節転移 73. 3%		所属リンパ節転移 89. 7%	
				浸潤 50. 5%		浸潤 64. 5%	
				遠隔転移 30. 5%		遠隔転移 19. 1%	
				(子宮がん)		(子宮がん)	
				全体 75. 0%		全体 82. 2%	
				限局 93. 3%		限局 98. 8%	
				所属リンパ節転移 43. 8%		所属リンパ節転移 71. 3%	
				浸潤 69. 9%		浸潤 77. 3%	
				遠隔転移 18. 3%		遠隔転移 12. 8%	
				乳がん (女性)		乳がん (女性)	
				全体 88. 7%		全体 94. 4%	
				限局 97. 4%		限局 99. 8%	
				所属リンパ節転移 89. 8%		所属リンパ節転移 99. 3%	
				浸潤 64. 6%		浸潤 94. 8%	
				遠隔転移 36. 6%		遠隔転移 18. 3%	
	主治療カバー率 (上皮内がんを除く)	H24	胃がん 53. 3%	H29	胃がん 53. 4%	60%	
			肺がん 51. 8%		肺がん 53. 9%	65%	
			大腸がん 48. 9%		大腸がん 53. 0%	60%	
			肝がん 40. 7%		肝がん 40. 3%	55%	
			子宮がん 67. 3%		子宮がん 72. 8%	増加	
			乳がん 62. 3%		乳がん 74. 4%	75%	
	5 小児がん・AYA世代のがん、高齢者のがん対策						
	主治療カバー率 (上皮内がんを除く)	H24	小児がん 55. 6%	H29	小児がん 46. 2%	増加	
			A Y A 世代のがん (15-39歳ー)		A Y A 世代のがん (71. 6%)		76. 9%
6 がん登録とモニタリング体制の充実							
	地域がん登録（平成31年 1 月からは全国がん登録も含む）データの活用申請数（累計）	H28年度	31件	R4年度	80件	90件	
Ⅲ がんとの共生							
1 がんと診断されたときからの緩和ケアの実施							
	緩和ケア研修会修了者数（医師・歯科医師）	H28年度	1, 159人	R4年度	1, 798人	がん医療に携わる全ての医師・歯科医師	
	がん患者指導の実施件数（人口10万人当たり）	H27年度	230件	R3年度	538件	増加	
	がん性疼痛緩和の実施件数（人口10万人当たり）	H27年度	532件	R3年度	545件	増加	
	緩和ケア病棟を有する医療機関数	H26年度	県北 0施設 県央 1施設 県南 1施設	R5年度	県北 0施設 県央 2施設 県南 1施設	県北 1施設 県央 2施設 県南 1施設	
	緩和ケアチームのある医療機関数	H26年度	14病院	R2年度	16病院	15病院	

		目標項目	基準値		現状値		目標値（R5）
		からだの苦痛ありの患者の割合	H29年度	31. 5%	R5年度	33. 7%	減少
		気持ちがづらい患者の割合	H29年度	32. 6%	R5年度	30. 2%	減少
	2 相談支援・情報提供						
	がんサロンを定期的に開催	拠点病院等	H29年度	7 病院 （11サロン）	R5年度	12病院 （13サロン）	1 2 病院 （増加）
		がん患者団体等	H29年度	11か所	R5年度	18か所	増加
	ピア・サポーター（がん患者・経験者）の協力を得て、相談を実施しているがん相談支援センターの数		H27年度	1 病院	R4年度	2 病院	1 2 病院
	「がんと診断されたことによる心配や悩みは、何らかの支援によって現在は軽減された」と回答した患者の割合		H29年度	71. 7%	R5年度	75. 7%	増加
	「がん相談支援センター（又はがんの相談窓口）を利用したことがある」と回答した患者の割合		H29年度	8. 3%	R5年度	7. 7%	増加
	4 がん患者等の就労を含めた社会的な問題						
	拠点病院等の相談支援センターで、がん患者の就労を含めた社会的な問題に関する相談に対応		H27年度	12病院	R5年度	14病院	14病院
	「がんと診断されたことを理由に、生活の不安を感じた」と回答した患者の割合		H29年度	66. 4%	R5年度	65. 7%	減少
	「がんと診断されてから、周囲の対応が原因で傷ついたことがある」と回答した患者の割合		H29年度	18. 2%	R5年度	12. 1%	減少
IV 基盤の整備							
1 がん研究							
	講演会などで、コホート研究の研究成果等を県民に周知		H28年度	4 回	R5年度	1回	増加
2 人材育成							
	がん薬物療法認定薬剤師数		H29年度	15人	R5年度	18人	増加
	がん専門薬剤師数		H29年度	0 人	R5年度	3人	増加
	がん分野の認定看護師数		H29年度	66人	R5年度	86人	増加
	がん分野の専門看護師数		H29年度	6 人	R5年度	11人	増加
3 がん教育・普及啓発							
	学校での「がん教育」を実施（累計）		H24～28年度	69回	H24～R5年度	138回	増加
	「がん検診を受けられる年齢になったら、検診を受けようと思う」と回答したがん教室参加中高生の割合		—	—	R4年度	がん教室アンケートより 事前 89. 2% 事後 98. 0%	100%（事後）
	日本人の2人に1人はがんになることを知っている県民の割合		— (H30年度)	— (79. 8%)	R5年度	81. 0%	100%
	早期発見のために「がん検診を定期的に受けることが良いと思う」と回答した県民の割合		— (H30年度)	— (87. 3%)	R5年度	79. 9%	100%
	たばこを吸うと肺がんにかかりやすくなることを知っている者の割合	H27年度	男女計 80. 2%		R3年度	男女計 82. 5%	90%
男性 79. 6%			男性 83. 3%				
女性 80. 6%			女性 82. 4%				